

名古屋地域

待ち望んだ活動再開

西部地区 名古屋第23団 ベンチャー隊副長 南部将也

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、しばらく自粛の期間が続きましたが、7月より徐々に活動を再開しつつあります。ソーシャルディスタンスの確保や手指の消毒、マスクの着用を励行し、指導者・スカウト共に知恵を絞って活動しています。

活動拠点としている熱田神宮の境内で、散歩をしたり、クイズラリーをしたりと密集を避けることを心掛けています。一日も早く感染症が終息し、今まで通りの活動に復することができるよう、臥薪嘗胆の思いでスカウト活動の継続を目指していきたいと思えます。



一瞬だけマスクを外して撮影



間隔を広げて手旗の訓練

キャンプ場の階段補修（スカウトの日の活動）

異地区 名古屋第31団 団委員長 加藤 修

9月20日(日)、毎年お世話になっているキャンプ場行きました。大雨のために階段が、それぞれ段のほぼ真ん中でぐれているため非常に危険な状態でした。

初めはスカウトの日の活動はゴミ拾いをしようと考えていましたが、ゴミはほとんどないので急遽階段の補修に変更し、管理人さんに提案したところ快諾を頂きました。

管理棟から一輪車・スコップ・クワ・スキを借りて午

まず、色々な大きさの石を拾い凹んでいる場所に入れて行きます。

次に土をはじめは掘っていましたが、橋本ビーバー隊長が「用水路の詰まっている土を使った方が効果的ですよ」という一言でそちらに切り替え大幅に時間短縮できました。

最後に瓦を割って細かくして作るバラスをいう焼き物を敷き詰め2時間で終了しました。これで先日の夜の自分のように階段でケガをする人がいなくなると思えます。



おうちスカウティング

北斗地区 名古屋第95団 カブ隊長 水野慎也

入隊式・進級式目前で突然集会実施が不可能になり、新カブブックも手元にない現状で何ができるか？

リーダーで話合い「チャレンジブック履修」を基に「おうちスカウティング」を実施しました。「園芸家・工作博士・演劇家」挑戦し易いよう履修材料の配布。

入隊式に向け「リスの道」履修や演劇家の擬音装置作成ではビデオ配信。リーダーも新しい事に挑戦！

スカウトの感想は「野菜の味が濃い・擬音装置は面白い！赤い花が咲いた・休校中で楽しみができた。」

上進スカウトは工作博士で作ったチーフリングで、入隊式に臨みました。

